

市民の手でつくりあげた 高島市市民劇2022を上演!

問 藤樹の里文化芸術会館 ☎ (32) 2461

今回、12月3日(土)、4日(日)に藤樹の里文化芸術会館で第6弾目の公演を迎える「高島市市民劇2022」を開催します。

この市民劇は、市民による実行委員会が主体となっており、1度開催し、演劇を通して市が抱えるさまざまな課題を拾い上げて脚本化しており、出演者から観客までが文化活動によって一体となることを目的に取り組んでいます。本番を1か月後に控え、ここでは、今回の公演の見どころから出演者のメッセージまで、本番をより楽しむポイントを紹介いたします。

鑑賞のポイント

今回の公演タイトルは「十二人のおとなしい市民たち」です。架空のまち「中島市」を舞台に、実行委員会が、市政50周年記念事業の内容を考えるとところから始まります。性別や年齢などそれぞれを取り巻く環境の異なる実行委員たちが想いをぶつけ合いながら、「みんなが本当に望むまちづくりとは何なのか」と、自分たちが暮らすまちへの想いをさまざまな視点・立場から見つめ直していく完全オリジナル創作劇です。

そして、ストーリーに加え出演者にも注目してください。出演者はプロの俳優ではなく市民の皆さんであることも市民劇の大きな見どころです。出演者には、今まで演劇経験のない方もいますが、稽古を重ねるごとに上達し、素晴らしい演技になっています。

3回と4回の2回公演します♪本番が楽しみです!

私たち12人のキャストが出演します!

歳を重ねても挑戦する気持ちで!

10年振りの舞台。色々覚えられるかな...

初参加なので精一杯頑張ります!

チームワークを大切に!

目一杯頑張ります。

最高のステージに!

心の琴線に触れる舞台を創るぞ!

▼日時
12月3日(土) 18時開場・18時30分開演
4日(日) 13時30分開場・14時開演

▼場所
藤樹の里文化芸術会館 (全席自由)

▼入場料
【前売】一般1,000円、18歳以下500円
【当日】一般1,200円、18歳以下700円
※前売り券が売り切れた場合、当日券はありません。
※未就学児は入場できません。

▼チケット販売所
藤樹の里文化芸術会館、高島市民会館、ガリバーホール、マキノ土に学ぶ里研修センター、今津東コミュニティセンター、新旭公民館、安曇川公民館、朽木公民館

今回の市民劇も、すべて市民の手でつくりあげられた、市民の想いが詰まった公演となっております。高島市だからできる、ここでしか見ることのできない市民劇をぜひ見に来てください。